

令和2年度 指定管理者モニタリング結果及び評価表

1 施設の概要

施設名称	松本市奈川屋内スポーツ施設			所管課 TEL	西部福祉課 0263-92-3002				
所在地	松本市奈川1575番地4			設置年月	平成11年3月				
施設設置目的	高齢者の生きがいと健康づくりの推進及び世代間の交流促進を図る。								
施設概要・設備	ゲートボールコート2面、バレーボールコート1面、テニスコート1面、休憩室、器具庫、トイレ985.50㎡								
指定管理者名(選定方式)	松本市社会福祉協議会(特命)								
指定期間	平成29年4月1日から令和4年3月31日(5年間)								
指定管理者の 主な業務	施設の使用許可、施設・設備の維持管理								
利用料金制の導入	なし 委託料方式								
施設の利用状況	利用区分等	利用目標	利用実績	対目標比(%)	対前年比(%)				
	ゲートボールコート	300	148	49.3%	37.0%				
	テニスコート	0	0	—	—				
	施設利用(その他)	0	0	—	—				
	合計	310	148	49.3%	37.0%				
(特記事項) 令和元年度 ゲートボールコート400人 テニスコート3人 施設利用(その他)169人 計572人									
事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和2年度)				市の収支				
	収入 (歳入)	年度計画額		収支実績額		令和2年度決算		令和元年度決算	
		項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額
		指定管理料	450,000	指定管理料	450,000	使用料	0	使用料	0
		計	450,000	計	450,000	計	0	計	0
	支出 (歳出)	事業費	450,000	事業費	309,996	指定管理料	450,000	指定管理料	450,000
				【内訳】				工事請負費	334,800
			・光熱水費 ・燃料費 ・修繕費 ・業務委託 ・手数料 ・租税公課 人件費	6,000					
	計	450,000	計	315,996	計	450,000	計	784,800	
損益	0		134,004		差引	-450,000	差引	-784,800	
(特記事項)									

2 市(所管課)による評価

指定管理者の事業計画書(提案書)の内容に基づいて、その水準が達成されているかを市が点検・評価するものです。
 評価の手段は、実績報告書(毎月)及び事業報告書(年度終了時)の点検並びに立入検査(随時)等によるものです。

評価の基準	
A	(1.0) 高いレベルで実施されており、高く評価できる。
B	(0.7) 事業計画書(提案書)どおり適切に実施されており、問題は見られない。
C	(0.5) 事業計画書(提案書)どおり概ね実施されていたが、一部に不適切な部分の確認され、改善に向け対応中または対応済みである。
D	(0.0) 不適切な部分の確認されたので、改善を指示したが、未対応または改善の見込みがなく、指定管理者の取り消しを含め検討する必要がある。

小計
63.9

大項目	中項目	評価項目	配点	評価	評価の根拠	
管理基準対応	市民の平等利用	1 合理的な理由なく利用者を制限や優遇するなど、市民の平等な利用を妨げていないか	2	B	公平な利用がなされ、問題はない。	
	職員の労働条件	2 労働関係法令等を遵守し、業務従事者の正当な労働条件を確保しているか	2	B	業務従事者の適正な労働条件は確保されている。	
	危機管理対策	3 災害時や緊急時等に適切な対応がとれる体制となっているか	2	B	緊急連絡網の作成されており、緊急時には対応できる体制である。	
		4 指定管理者の責に帰すべき事由による損害賠償等のリスクに対応しているか	2	B	リスク対応については協定で決めており、対応できる。	
	個人情報保護	5 個人情報等や業務上知り得た秘密の保護について、書類・電子データ等のセキュリティ対策を講じているか	2	B	管理者において、個人情報保護規定を設けており、方針を遵守している。	
	情報公開	6 情報公開や監査請求を理解し、適切な対応を行っているか	2	B	情報公開・監査請求に対応できる内容となっている。	
管理能力	団体の概要	7 団体の経営状況は良好であり、経営の安定性を欠く点はないか	4	B	決算報告からも、経営状態に問題となる点は見当たらない。	
		8 当該施設管理運営をサポート・バックアップする体制はあるか	2	B	市内各所に事業所があり、サポート・バックアップ体制が取られている。	
	管理運営	9 市が示す設置目的及び施設運営方針を理解し、仕様書に示した業務を適切に行っているか	5	B	管理運営方針・管理運営業務の内容及び管理基準に適合した事業計画通り実施されている。	
		10 市や関係団体等と緊密に連携し、責任を持って事業に取り組んでいるか	3	A	市担当や各団体と連携し、責任をもって管理運営に携わっている。	
	組織・体制	11 職員体制や配置人員は適切であるか	3	B	人員・シフト体制・勤務時間ともに問題はなく、管理運営上は適切である。	
		12 現場責任者、有資格者の配置、指揮系統や責任権限は適切であるか	2	B	所長は別事業所と兼務ではあるが、管理スタッフは施設の管理運営の経験者であり、指導系統・責任権限も明確になっている。	
	働き方改革の推進	13 働き方改革に積極的に取り組んでいるか	2	B	市内各所にある事業所と同様に積極的に取り組みを進めている。	
	職員研修・人材育成	14 職員研修計画や業務指導に関し、適切に実施されているか	2	B	各種研修に参加し、利用者からの評判も良好である。	
		経理及び事務処理等	15 会計処理の基準等に基づき、適正に事務処理が行われているか	3	B	本所において、会計士を依頼しており、訂正に会計事務処理が行われている。
			16 業務の第三者委託の範囲、委託先は適切に実施されているか	2	B	協定書通りに適切に行われている。
	17 業務報告や事業報告を適切に作成し、期限までに報告されているか	3	B	実施報告書及び事業報告も適正に作成されており、問題ない。		
安全管理	18 事故防止等の安全対策は明確で、職員の教育・訓練は実施されているか	4	B	安全研修が行われており、緊急対応が業務従事者に徹底されている。		
施設の運営	業務内容	19 管理区域、業務範囲についての的確に把握し、適切に管理運営を行っているか	4	B	日常の巡回、清掃等が適切に行われており、管理区域・業務範囲についての的確に把握されており問題はない。	
		20 施設の設置目的を把握し、施設の効用を最大限に発揮する事業運営を行っているか	5	B	常に改善を求めて、施設運営をしていると把握している。	
		21 年間の事業量が適切に実行されているか	3	B	開館時間内で、事業計画に基づき適切に事業がなされており、問題はない。	
	地域との連携	22 地域の住民や団体等との連携に積極的に取り組んでいるか	2	B	地域住民・団体との連携に積極的に取り組んでいる。	
	利用促進	23 施設の利用率の向上に努めているか	4	B	利用者への多くが地元高齢者であり、他世代への利用促進を図るには困難な面がある。	
	利用者サービス向上	24 利用者の利便性や満足度を高めるため、具体的な方策を講じているか	5	B	送迎等のサービスに努めている。	
	障害者等への配慮	25 障害者、子ども、高齢者等の利用に配慮した管理がなされているか	3	B	利用の高齢者に対して親切丁寧を心がけており、職員の信頼度は高い。	
	苦情・要望等への対応	26 利用者アンケート等を適切に実施し、苦情や要望、意見等に適切に対応しているか	3	B	アンケート調査をしたり、直接利用者からの声に対応をしている。	
	セルフモニタリング	27 セルフモニタリングが適切に行われているか	3	B	毎月の報告から適切にセルフモニタリングが行われている。市担当者との連携もとっている。	
	環境への配慮	28 エネルギー削減等の具体的な目標を定め、その達成に向けて取り組んでいるか	2	B	節電・燃料費の削減で、積極的に省エネ対策に取り組んでいる。	
経済性	経費削減・業務効率化	29 経費削減や業務効率化に取り組んでいるか	5	B	単純な修繕は、管理者が行う等をして経費削減をはかり、光熱水費についても同様に削減に努めている。	
	事業報告及び決算	30 支出総額は事業計画書の範囲内か、又事業計画とおり収入が確保できたか(又は、利用者を確保できたか)	4	B	事業計画の範囲内である。	

3 利用者による評価

(協定書で指定管理者に実施を義務付けている利用者アンケートの内容)

利用者アンケート	実施時期	令和3年2月1日から2月15日
	調査対象	施設利用者
	調査方法	アンケート用紙への回答(11名)
調査結果	別紙のとおり	
利用者からの意見 要望・苦情等	別紙のとおり	

4 指定管理者による自己評価

令和2年度の 自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ○利用者が定期的に清掃を行っている。 ○ゲートボールエリアもブラシかけ等丁寧に行われている。 ○恒例のふれあい祭など、大きな行事が新型コロナ感染の影響で中止となるなど利用者が少なかった。
要望・苦情への 対応状況	
今後の目標	<ul style="list-style-type: none"> ○引き続き奈川地区の健康増進、生きがい活動の施設として利用促進に努めたい。 ○今後もアンケート調査を行い、利用者の要望に応え、さらに満足度の向上に努めたい。

5 市(所管課)による総合評価

総合評価 (4段階評価) の基準	
A	(1.0) アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等を含め、総合的観点から高く評価できる。
B	(0.7) アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等も含め、総合的観点から標準を満たしていると評価できる。
C	(0.5) アンケート調査結果及びセルフモニタリングの内容等、標準を満たしているが、今後改善を必要とするところがある。
D	(0.2) 改善すべき点が多く、標準に達しないと判断する。

<p>【自主事業を実施している場合の評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大きな事業ができなかったものの、定期的な利用の定着については評価できる。 <p>【個別施設ごとのテーマに対する評価 ※設定がある場合】</p> <p>【総合的な評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期的な施設巡回を行う等の管理業務は続けていただきたい。今後も利用促進について働きかけを市ともお願いしたい。 	<table border="1"> <tr> <td>配点</td> <td>評価</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>C</td> </tr> <tr> <td>点数</td> <td>5</td> </tr> </table>	配点	評価	10	C	点数	5
配点	評価						
10	C						
点数	5						
	<table border="1"> <tr> <td>合計点数</td> </tr> <tr> <td>68.9</td> </tr> </table>	合計点数	68.9				
合計点数							
68.9							

判断の基準	
75点以上	「良好」
60点以上75点未満	「適正」
45点以上60点未満	「要改善」
45点未満	※「不可」

※「不可」の場合は、指定管理者の取消処分を含め、早急な改善対応の検討が必要

判断結果
適正

【別紙】

3 利用者による評価

利用者アンケート	実施時期	令和3年2月1日から2月15日		
	調査対象	施設利用者		
	調査方法	アンケート用紙への回答(11名)		
調査結果	○個人または団体か	個人 0名	団体 11名	
	○毎月の使用回数	1回 4名	2～5回 4名	6回以上 6名
利用者からの意見 要望・苦情等	○施設又は付属する設備について	満足 6名	普通 4名	不満 1名
	○清掃状況について	良い 7名	普通 4名	
	○使用量について	減免のため問題ない		
	○使用中に危険な場所の有無	なし 11名		
	○職員の対応について	良い 5名	普通 6名	
	○靴の裏に土がつきやすい。			
	○土で靴が汚れやすい			